

授業科目

解剖学III

担当教員名 奈良 貴史	対象学年	1	対象学科	理学・作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

ヒトの脳の構造と機能を理解し、概説できる。

授業の目的

理学療法士・作業療法士に必要な基本的な人体構造を理解する。

学習目標

1. 神経細胞の形態学的特徴と機能を説明できる
2. 中枢神経系、末梢神経系の構成を概説できる。
3. 脊髄の構造と機能を説明できる。
4. 脳幹の構造と機能を説明できる。
5. 小脳の機能と構造を説明できる。
6. 間脳の機能と構造を説明できる。
7. 大脳の機能と構造を説明できる。
8. 脳神経の機能を説明できる。
9. 脊髄神経を概説し、4つの神経叢の神経分布を説明できる。
10. 交感神経系・副交感神経系の構造と機能を説明できる
11. 伝導路を概説できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	神経学総論1 神経細胞の構造と機能	講義	奈良 貴史
2	神経学総論2 神経系の構成：中枢神経と末梢神経	講義	奈良 貴史
3	神経学総論3 神経系の発生	講義	奈良 貴史
4	神経学各論1 中枢神経1 脊髄の構造と機能	講義	奈良 貴史
5	神経学各論2 中枢神経2 脳幹の構造と機能	講義	奈良 貴史
6	神経学各論3 中枢神経3 小脳・間脳の構造と機能	講義	奈良 貴史
7	神経学各論4 中枢神経4 大脳の構造と機能1 機能局在	講義	奈良 貴史
8	神経学各論5 中枢神経5 大脳の構造と機能2 大脳基底核	講義	奈良 貴史
9	神経学各論6 末梢神経1 脳神経	講義	奈良 貴史
10	神経学各論6 末梢神経2 頸神経叢・腕神経叢	講義	奈良 貴史
11	神経学各論7 末梢神経3 腰神経叢・仙骨神経叢	講義	奈良 貴史
12	神経学各論8 末梢神経4 自律神経1 交感神経系	講義	奈良 貴史
13	神経学各論9 末梢神経5 自律神経2 副交感神経系	講義	奈良 貴史
14	神経学各論10 伝導路1 上行性伝導路	講義	奈良 貴史
15	神経学各論10 伝導路1 下行性伝導路	講義	奈良 貴史

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 解剖学 第4版	野村 巖	医学書院	2015年	6,000円＋税	解剖学Iと同じ
参考書						
その他の資料						

評価方法

小テスト（30点）と期末試験（70点）の合計点で評価

履修上の留意点

予習・復習をすること。

オフィスアワー・連絡先

火・水・木（12：10～14：00） GA402
takashi-nara@nuhw.ac.jp